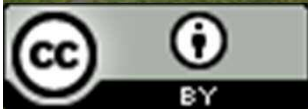




室蘭市のGIS と

オープンデータ

室蘭市 企画財政部
ICT推進課 川口陽海





室蘭市の概要

北海道室蘭市

開港	明治5年6月(室蘭海関所設置)
市制施行	大正11年8月1日
面積	80.88 平方km
人口	86,372人(H29.6末)



名前の由来

室蘭の語源はアイヌ語の「モ・ルエラン」から転化したもので『小さな坂道の下りたところ』という意味です。崎守町旧仙海寺前の坂がゆかりの坂といわれています。

おいたち

明治5年、北海道開拓計画の第一歩として函館-森-室蘭-札幌を結ぶ札幌本道の開削のときに、トキカラモイ(現・海岸町)に木造棧橋を築いたのが室蘭港の始まりです。

以来、室蘭・森間の定期航路の開設や、岩見沢までの鉄道敷設などで、本州と北海道を結ぶ海陸交通の要衝として発展し、大正11年8月1日に市制が施行されました。



MuroranCity



室蘭の観光

北海道室蘭市

地球岬



白鳥大橋



工場夜景



イルカクジラウォッチング



[撮りフェス](#)



室蘭のグルメ

北海道室蘭市

カレーラーメン



室蘭やきとり



室蘭やきとり



ブランドホタテ「蘭扇」





のときは +

・夜間 病院情

・救急

災害・防災情報

RSS

市概要

の情報・連絡先

会のホームページ

道庁からのお知らせ

双集
バナー



施設一覧



する質問



室蘭市広報動画「砂がおしえてくれた街」

室蘭市のPR動画です。

- 公益社団法人日本広報協会主催の「平成29年全国広報コンクール」映像部門で

総務大臣賞を受賞しました。(2017年5月16日)

- 「第63回北海道広報コンクール」映像部門で特選を受賞しました。(2017年2月10日)
- 全国地域映像団体協議会主催の「全映協グランプリ2016」番組部門で

最優秀賞となる総務大臣賞を受賞しました。(2016年11月17日)

- 「北海道映像コンテスト2016」短編VP文化部門で最優秀賞を受賞しました。(2016年6月30日)

メガホンを取ったのは、室蘭市在住の映画監督、坪川拓史氏。室蘭市の魅力を美しい映像と、ドラマティックなストーリーで表現しています。



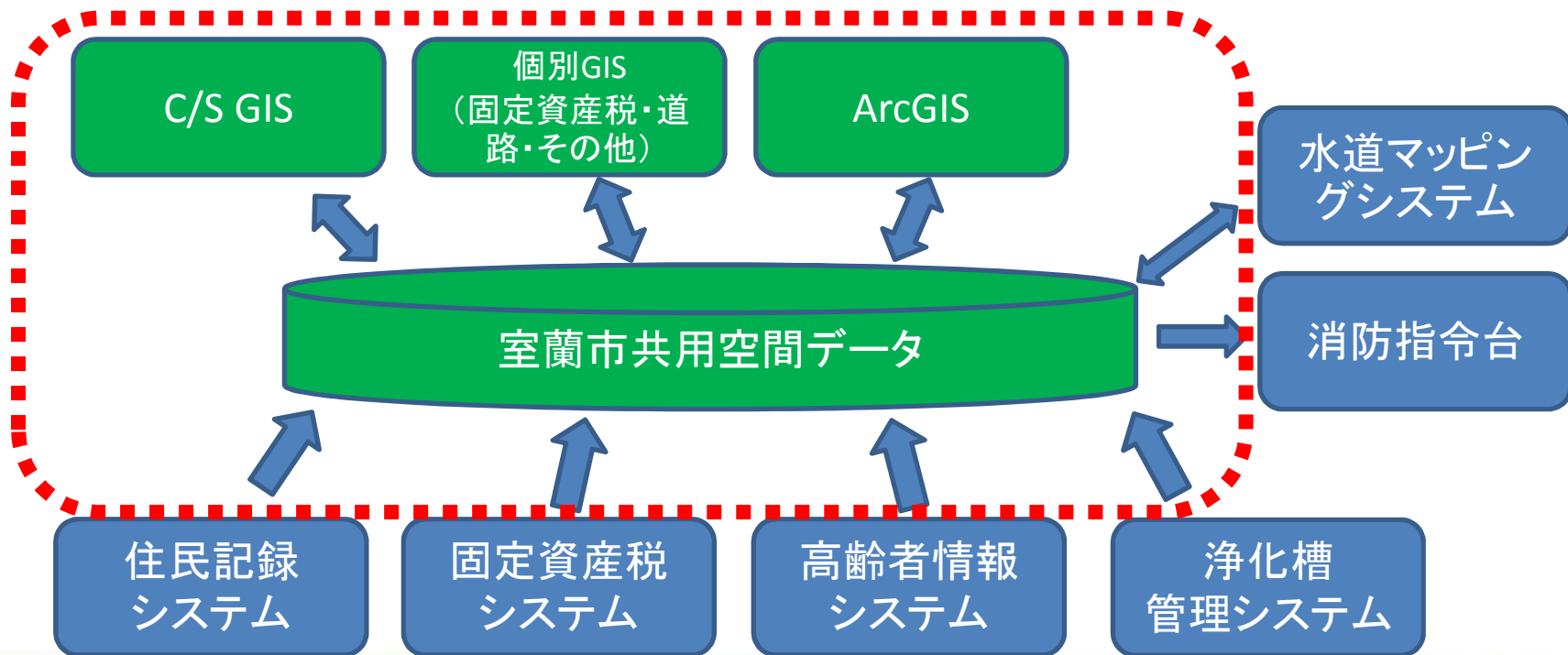


室蘭市のGIS



●室蘭市のGIS

- ・H24年度に構築 → H25/4から稼働
- ・**全庁型統合GIS**と命名
- ・最終的には、GISアプリをワープロ、表計算のように「当たり前ツール」として使えるところまで情報リテラシーを向上させたい！





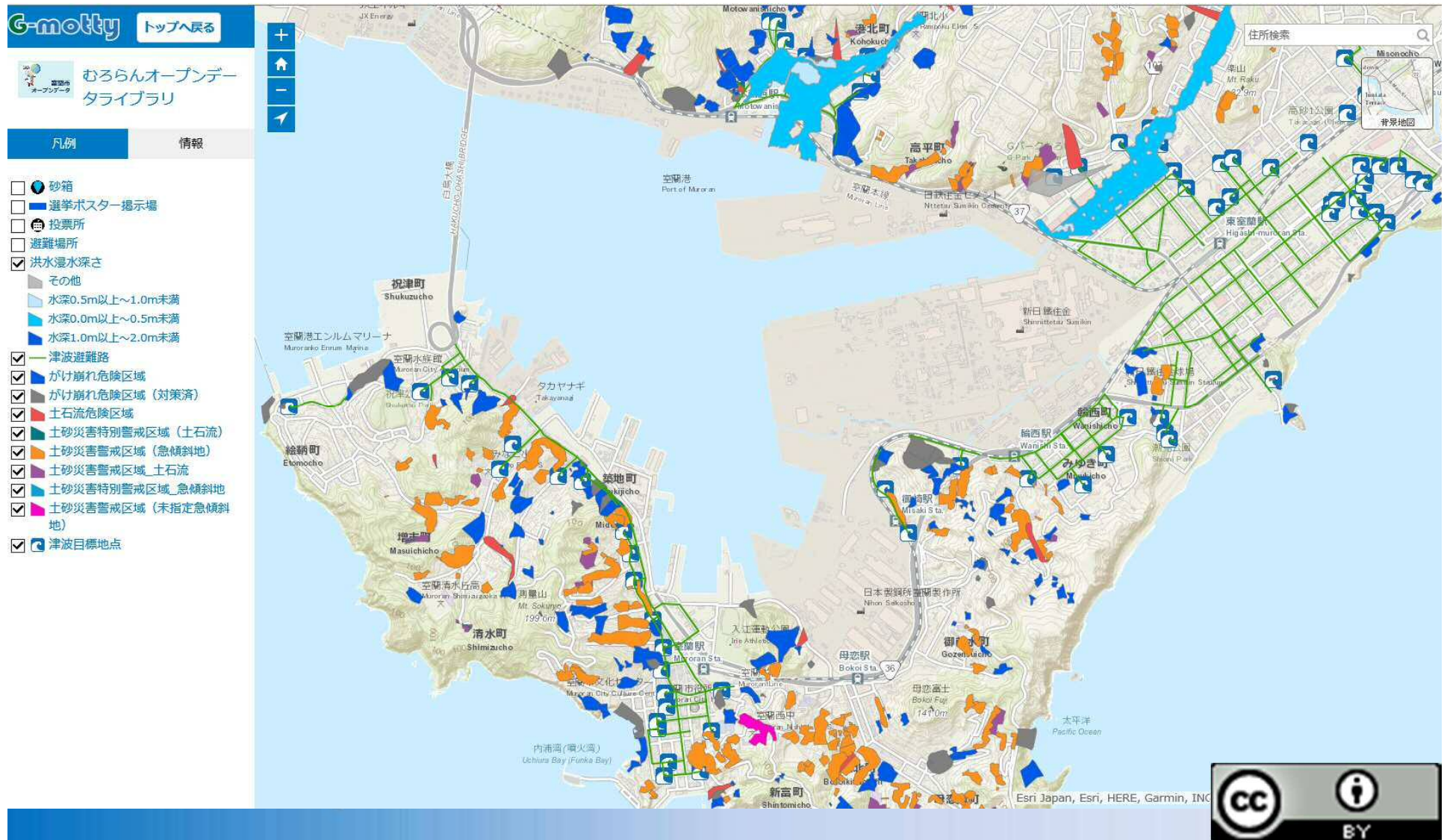
- 平成29年度からKRIPPへ参加！ →G-mottyの利用へ！
 - ・WebGISにより、住民へ地図情報を届けられる。
 - ・本市がライセンス保有しているArcGIS Onlineが有効活用できる。
 - ・ArcGIS Onlineで住民と双方向のやりとりが可能になる。
 - ・遠隔地との共同化により、災害時に相互協力が可能になる。
 - ・これまでにかかっていた予算の一部が節約＞G-motty参加にかかる費用



G-motty

北海道室蘭市

●G-motty(地域情報カタログ) (北九州地区電子自治体推進協議会)
<http://www2.g-motty.com/catalog/>



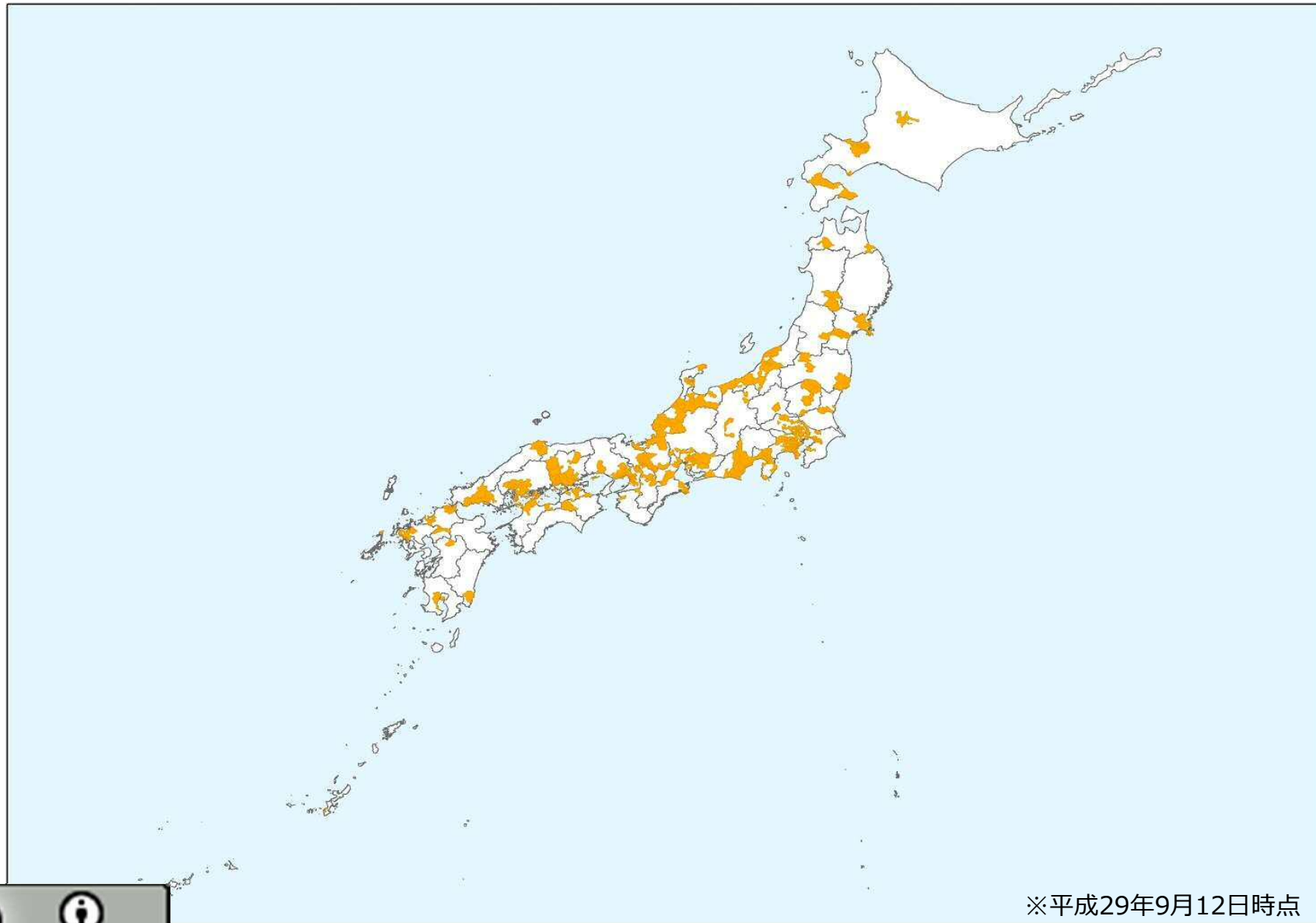


室蘭市の オープンデータ



オープンデータ取り組み自治体

北海道室蘭市



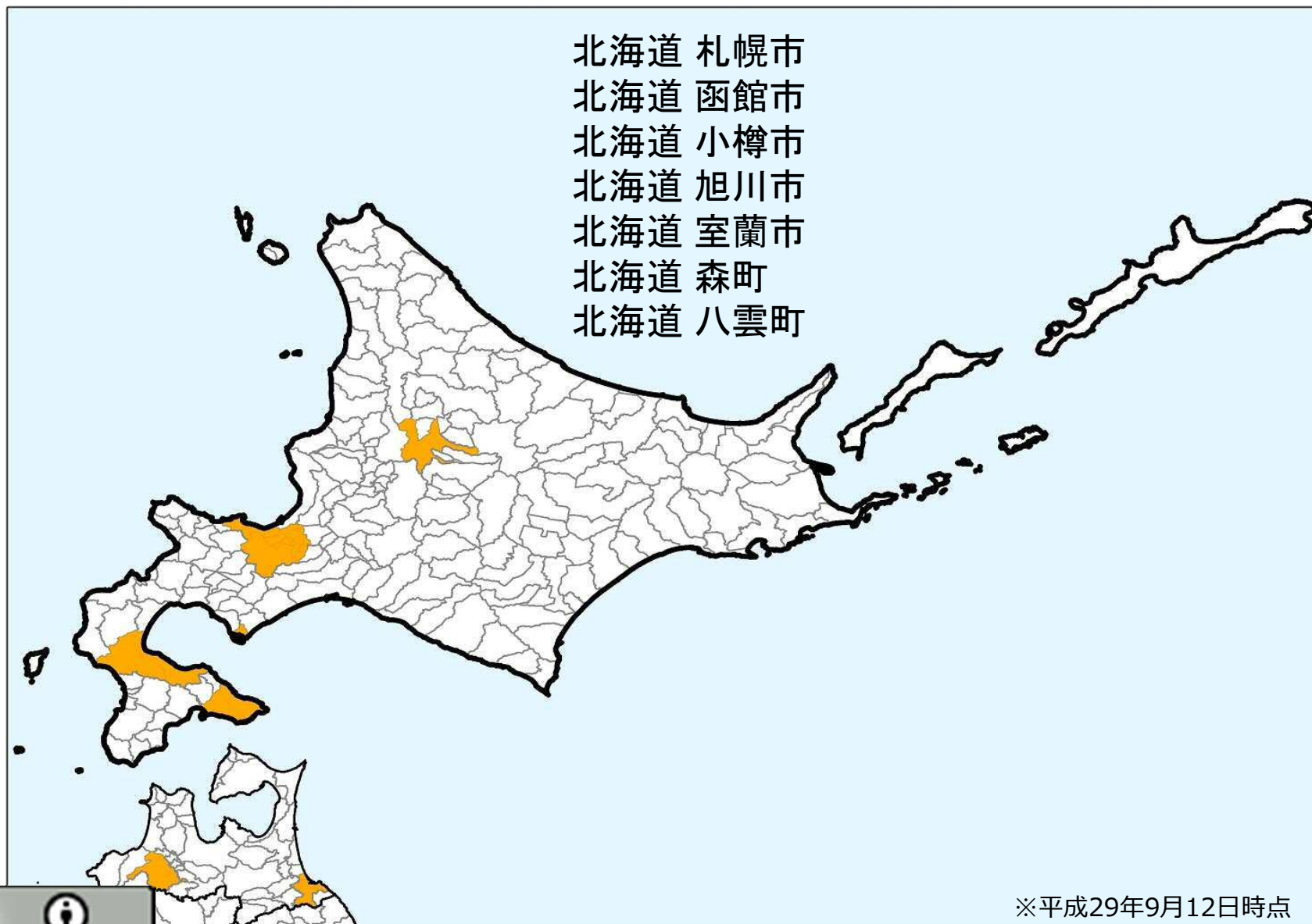
※平成29年9月12日時点





オープンデータ取り組み自治体

北海道室蘭市





室蘭市がオープンデータを始めたのは12番目みたいです。

・現在、295自治体が公開中(平成29年11月13日現在)。

1年で100団体増!

が、GISでそのまま読み込み可能な形式(Shape)でオープンデータを公開したのは、全国市町村で1番です。(たぶん)

都市計画現況図をShapeでオープンデータ公開したのはおそらく初めて。

オルソをオープンデータ公開したのは日本初です。(たぶん)

地番図をオープンデータ公開したのも日本初です。(たぶん)



●室蘭市が考えるオープンデータは…

- ・データの公開に際し、**手間、費用をかけない!**
 - データのチェックはしない。利用者責任で!
 - 公開のためのデータ修正もしない。

●公開しているデータは…

GISの構築で整備した様々なデータを中心に、個人情報などを除いた公開して問題がないデータについて、ホームページ公開。

テキストデータは座標付きCSVで、空間情報はShapeで公開。

今後は、XML、RDF等も検討。



平成29年11月現在、47データを公開。

- ・都市計画現況図や都市計画図、航空写真データも公開中！
- ・広報誌もCC-BYで公開開始！（2014/7/11）
- ・市の[ホームページ](#)全体をCC-BYに！
- ・道南バスの時刻表を追加！（2015/1/13）
- ・地番図も公開！（2015/7/10）

直近での公開データ

- ・2017/11/13公開 橋梁、照明灯、死亡事故箇所、投票所区域
保育園情報(保育園マップフォーマット)



●ArcGIS Open Data

ESRI社が提供しているオープンデータポータルサイト構築キット「ArcGIS Open Data」を2014年9月25日、日本で初めて公式に採用！

- ・簡単な設定で、すぐにオープンデータポータルサイトが作れる！
- ・利用者は、データの内容や地図が画面上で確認できる！
- ・Shape、CSV、KMLでダウンロードすることができる！

むろらんオープンデータライブラリ(ArcGIS Open Data)

<http://library.muroran.opendata.arcgis.com>



ArcGIS Open Data

北海道室蘭市

検索 マイデータ



概観図 データ API エクスプローラー

Esri, HERE | Esri, HERE, Garm

A E D 設置事業所

☆ お気に入り ▼ データのダウンロード ▼
API ▼

133 件中 1 - 10 件を表示

ヒント: 列をフィルター処理するには、▼ をクリックします。

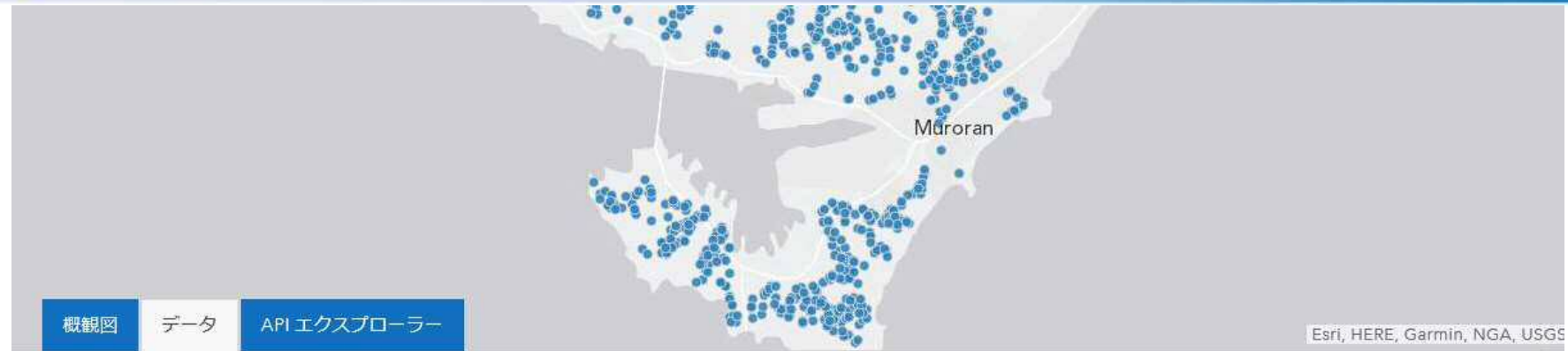
▼ FID	▼ 交付番	▼ 施設名	▼ 設置場	▼ 住所	▼ 電話番号	▼ 営業時
1	A-1	室蘭市白鳥大橋記念館みたら	1階 事務室	北海道室蘭市祝津町4丁目16-15	0143-26-2030	夏季 4月1日～10月31日 9時
2	A-3	ナラサキスタックス (株) 室蘭...	1階 会議室	北海道室蘭市築地町147-8	0143-24-1311	8時00分～17時00分
3	A-4	市立室蘭水族館	1階 事務所	北海道室蘭市祝津町3丁目3-12	0143-27-1638	9時30分～16時30分
4	A-7	函館どつく株式会社室蘭製作所	船舶部事務所	北海道室蘭市祝津町1-128	0143-27-1251	8時00分～17時00分
5	A-8	特別養護老人ホームみたらの杜	1階 中央管理室	北海道室蘭市絵鞆町2丁目22-1	0143-26-2700	9時00分～18時00分
6	A-11	養護老人ホームあいらん	1階 正面玄関	北海道室蘭市祝津町3丁目16-47	0143-27-2018	24時間





ArcGIS Open Data

北海道室蘭市



砂箱

☆ お気に入り ▼ データのダウンロード ▼

API ▼

- 完全なデータセット
- スプレッドシート
- KML
- シェープファイル
- フィルター処理されたデータセット
- スプレッドシート
- KML
- シェープファイル

698 件中 1 - 10 件を表示

ヒント: 列をフィルター処理

▼ OBJECTID_1	▼ OBJECTID	▼ 整理番号	▼ 件数	▼ 照合日時	▼ 種別
1	1	砂箱-1012-001			3
2	2	砂箱-1014-001			3
3	3	砂箱-1015-001			3
4	4	砂箱-1014-002			3
5	5	砂箱-1031-001			3
6	6	砂箱-1032-001			3
7	7	砂箱-1033-001			3
8	8	砂箱-1324-001			3





ひなたGIS (宮崎県)

北海道室蘭市



航空写真にみんなで写ろう！2016



オープンデータでこんなことも・・・

北海道室蘭市

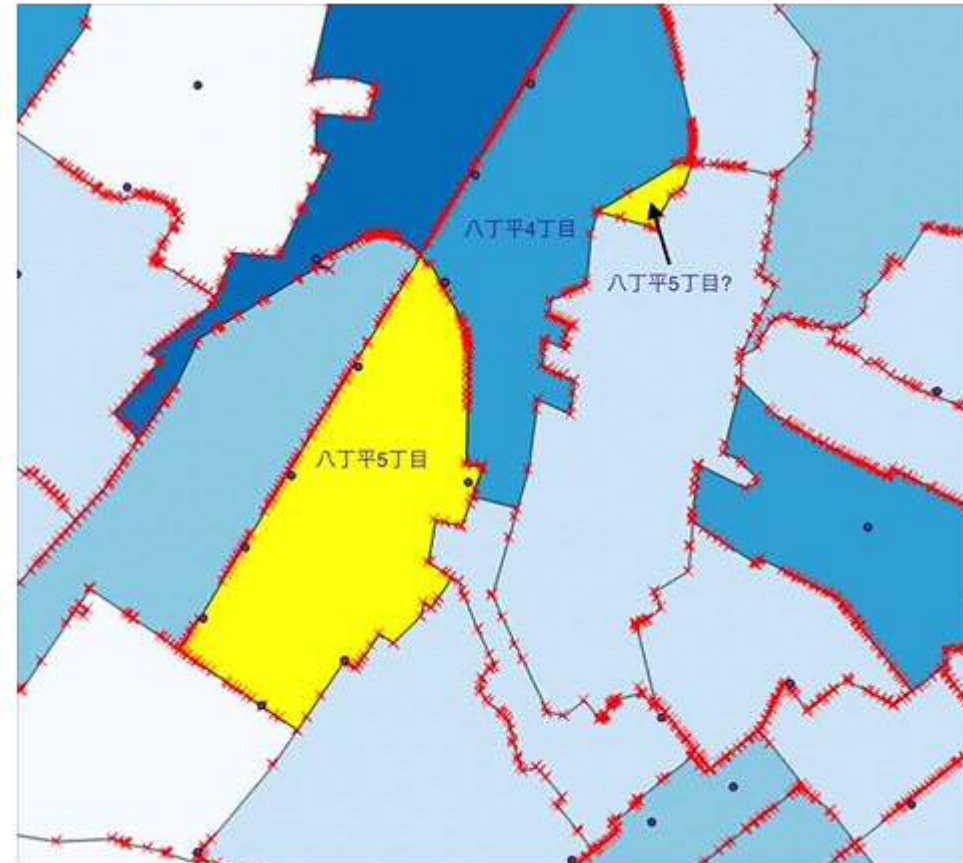
Facebook上で、市民の間でこんな議論がありました。

実際は飛び地が正しい！

Google mapやYahoo地図の間違いを発見！！

むろらんオープンデータライブラリにある2017年3月31日時点の地番図に入っている「oaza.shp」を眺めていたところ、なぜか八丁平5丁目の飛び地を発見。この領域、特に建物なども建っておらず不都合は無いと思うのですが、おそらく八丁平4丁目の誤りだと思われます...

それと、中央町4丁目だけ丁目の数字が半角になっていて、他が全て全角に統一されていたので、そこも全角に直していただければ機械処理上ものすごく助かります。



いいね! コメントする



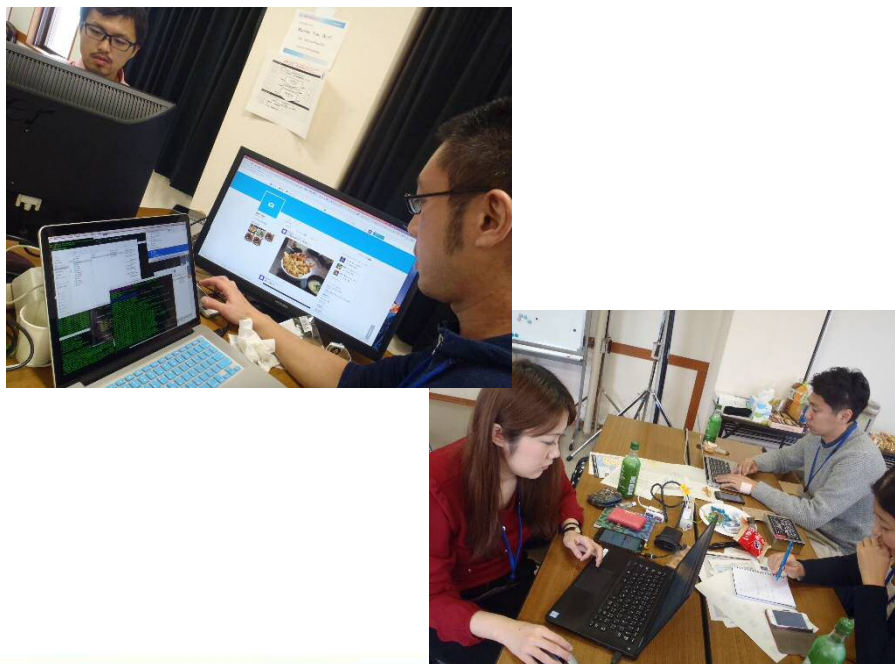
アーバンデータチャレンジ

北海道室蘭市

AIGIDが主催する全国規模のオープンデータ利活用コンテスト

室蘭市は北海道ブロックの地域拠点として、H26年度から参加

昨年度は、本市で初めて「ハッカソン」を開催。(H28年11月14～15日)
5チームに参加いただき、5つの観光アプリができました。





今年も開催！

企業・団体対抗ハッカソン2017@室蘭

11月20日（月）～21日（火） 室蘭ユースホステル

1泊2日の泊まり込みで夜通しハッカソン！？

参加予定チーム : 日鋼情報システム株式会社
Esri ジャパン株式会社
株式会社HARP



●アーバンデータチャレンジのイベントをきっかけに、いろんな動きが・・・

・[室蘭LocalWiki](#)ができた！

「室蘭の良いところを発信しよう！」と平成26年年9月に市民が自発的に立ち上げ。
すでに1000人以上が参加して盛り上がっている。

書かれた記事も1100ページ、7000ファイル以上に！

<http://ja.localwiki.org/mr/>

・[Code for Murooran](#)が立ち上がった！

平成26年度の第3回ワークショップでのハッカソンチームが今後も継続しようと立ち上げ。

平成27年3月に立ち上げ。月1回集まってディスカッション&作業などなど。



市民活動

室蘭
Localwiki

投稿された記事・
写真はオープンデータ

マッピングパーティなど市民活動

きれいな写真やおいしい
飲食店などの情報

オープンデータ

室蘭市

市民の作るデータ
を市が活用！

市のデジタルサイネージで
コンテンツとして利用



- ・まち歩きイベントを開催し、市内のバス停を地図上にプロット
- ・バス路線情報をデータ化
- ・5374(ゴミナシ)室蘭版の作成、公開
- ・むろらん保育園マップの作成、公開





オープンデータの活用例

北海道室蘭市

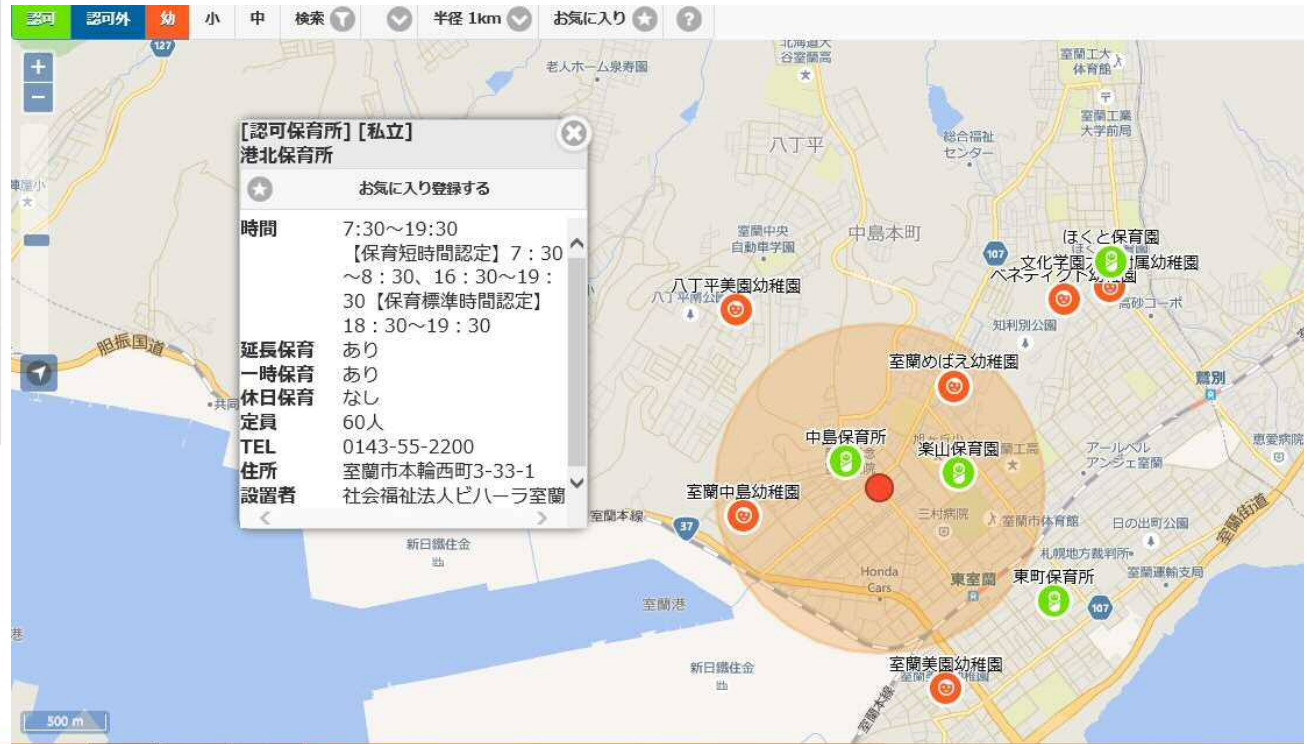


●5374(ゴミナシ)

<http://mutoran.5374.jp> (室蘭版5374)

●むろらん保育園マップ

<https://mutoran.github.io/papamama/index.html>

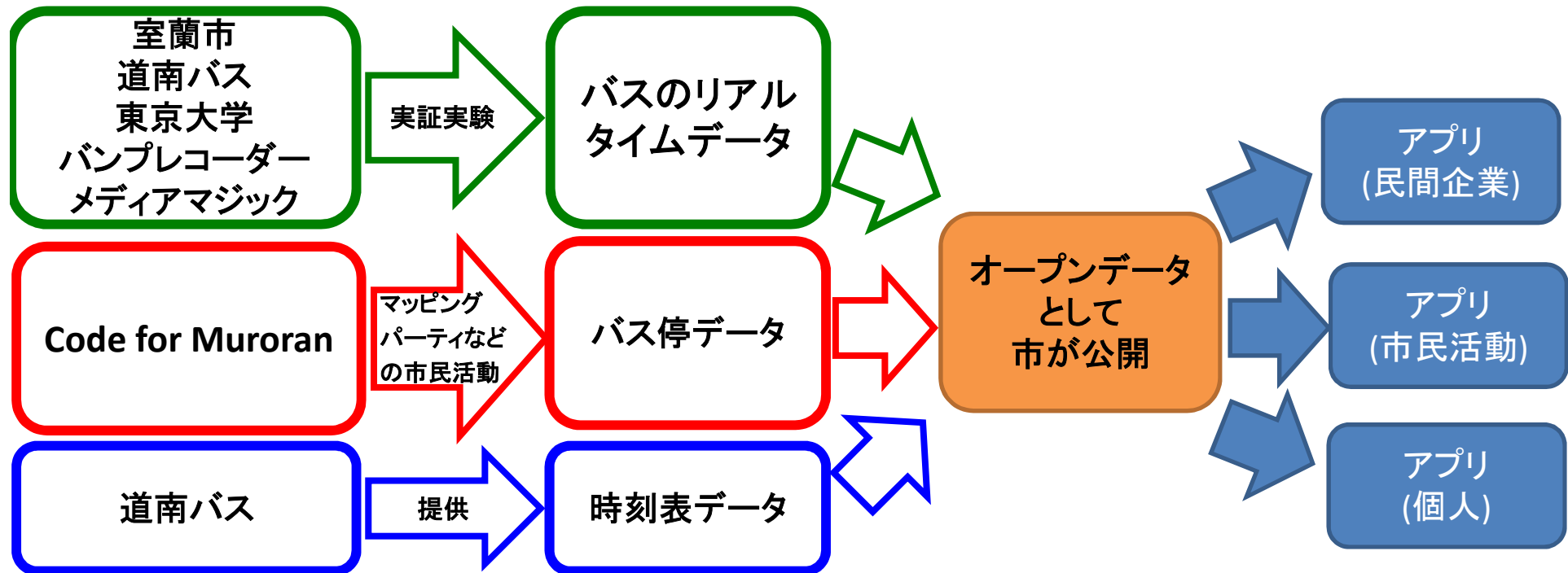




●実証実験

スマホを使ったバスロケーション、除雪車ロケーションの実証実験を東京大学、道南バス、室蘭市で実施中。

- ・ワークショップから、時刻表がわかりにくいなどの声が多く出された。
- ・バスを使いやすくして、地域の足を守りたい。





○オープンガバメント推進協議会への参加

12の自治体が参加してビックデータ・オープンデータの活用推進に向けた活動を行っています。

・平成27年11月29日にオープンガバメント推進協議会公開シンポジウムを室蘭市で開催し、室蘭市内外から約100名の方々にご参加いただきました

・今年、10/21(土)に奈良市で公開シンポジウムを開催しました



・オープンデータ活用事例：
感染症流行警告アプリ「ワーニング」

利用者がかぜ症状の投票をすることで、地図上の犬アイコンの色や大きさが変わり、流行レベルを共有することで、感染症予防に役立てることができます。

みんなで情報を共有して感染症を予防しよう！



感染症流行警告アプリ ワーニングは
○利用者投票によるかぜ症状の流行レベル
を地図でわかりやすく確認できるアプリです。





オープンガバメント推進協議会

北海道室蘭市

- オープンガバメント推進協議会の事業として、Zaimと連携協議会以外の自治体も、ぜひ一緒に！！

■自治体様と連携したデータ更新を開始



給付金の公式データのインポートを10月より開始

新対応



室蘭市様・日南市様・浜松市様



共通フォーマットにて取得



インポートの自動化



市民への有用情報を迅速に伝達

“知らなかった”をなくす官民連携プラットフォームへ

Muroran

オープンデータの先駆けである室蘭市が「2017年Esriユーザー会」で「SAG賞 (Special Achievement in GIS Award)」を受賞

Tweet

GIS（地理情報システム）ソフトウェア国内最大手（*1）のESRIジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：正木千陽）は、7月10日～7月14日に米カリフォルニア州サンディエゴで開催中の「2017年Esriユーザー会」（*2）の席上、国内の自治体オープンデータの先駆けとなり、市民向け地図サービスを公開している北海道 室蘭市が「SAG賞 (Special Achievement in GIS Award)」を受賞したことを発表しました。

世界中から約16,000人が参加したイベントで北海道 室蘭市が受賞の栄誉 ～自治体オープンデータの先駆け 市民向け地図サービス 「室蘭オープンデータライブラリー」～

「Esriユーザー会」は、世界各国から約16,000人が参加する世界最大規模のGISイベントです。「SAG賞 (Special Achievement in GIS Award)」は、米Esri社が世界30万以上の企業や政府機関、自治体、教育・研究機関の中から先進的かつ革新的なGISの導入および活用によってコミュニティや社会の変革に貢献したと認める団体を表彰するものです。

室蘭市は、情報の透明性を重視するという方針の下、市民向け地図サービスである「室蘭オープンデータライブラリー」を公開しています。同市は、原課ごとに導入するGISシステムが将来的にコストや運用面で負担となる可能性を考慮し、2013年に全庁型統合GISを稼働、その1年半後には「ArcGIS Open Data」を活用したオープンデータポータルサイト「室蘭オープンデータライブラリー」の運用を開始しました。本ポータルサイトには、2017年2月時点では51のデータが公開されています。また、同市はオープンデータの利用をテーマとしたアイデアソンやハッカソンを開催するなど、GISデータの普及と利用促進に力を注いでいます。

出典: ESRIジャパン株式会社

https://www.esri.com/news/details/99899/?utm_content=buffer82d25&utm_medium=social&utm_source=facebook.com&utm_campaign=buffer

掲載種別

- [ニュース](#)
- [プレスリリース](#)

関連業種

- 情報公開
- 政策支援

掲載日

- 2017年7月13日





ご静聴ありがとうございました！

むろらんオープンデータライブラリ

<http://www.city.muroran.lg.jp/main/org2260/odlib.php>

むろらんオープンデータライブラリ (ArcGIS Open Data)

<http://library.muroran.opendata.arcgis.com>

本講演に関するお問い合わせ：

室蘭市企画財政部ICT推進課

Tel: 0143-25-2712

Mail: maruta@city.muroran.lg.jp

